

函館工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	コミュニケーション英語Ⅱ
科目基礎情報					
科目番号	0037	科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	物質環境工学科	対象学年	2		
開設期	通年	週時間数	2		
教科書/教材	Departure English Expression Ⅱ				
担当教員	奥崎 真理子				
到達目標					
1. 文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。 2. 高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。 3. 相手が明瞭に毎分100語程度の速度で、自分や身近なことについて基本的な表現を用いて話す場合、その内容を聴いて理解できる。 4. 自分や身近なことについて、前もって準備をすれば毎分100語程度の速度で約1分間の口頭説明ができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1:文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	文における基本的な区切りをある程度理解し、音読することができる。	文における基本的な区切りを理解し、音読することができない。		
評価項目2:高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得している。	高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文をある程度習得している。	高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得できない。		
評価項目3:相手が明瞭に毎分100語程度の速度で、自分や身近なことについて基本的な表現を用いて話す場合、その内容を聴いて理解できる。	相手が明瞭に毎分100語程度の速度で、自分や身近なことについて基本的な表現を用いて話す場合、その内容を聴いて理解できる。	相手が明瞭に毎分100語程度の速度で、自分や身近なことについて基本的な表現を用いて話す場合、その内容を聴いてある程度理解できる。	相手が明瞭に毎分100語程度の速度で、自分や身近なことについて基本的な表現を用いて話す場合、その内容を聴いて理解できない。		
自分や身近なことについて、前もって準備をすれば毎分100語程度の速度で約1分間の口頭説明ができる。	自分や身近なことについて、前もって準備をすれば毎分100語程度の速度で約1分間の口頭説明ができる。	自分や身近なことについて、前もって準備をすればある程度の口頭説明ができる。	自分や身近なことについて、前もって準備をしても、口頭説明ができない。		
学科の到達目標項目との関係					
函館高専教育目標 E					
教育方法等					
概要	相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付け、身近なことや教科書の内容について理解したり伝えたりする基本的な英語運用能力を養う。具体的には、英語の基本的な発音・プロソディー・発音記号に関して理解(リスニング)し、実際に運用する(スピーキング)ことを目指す。さらに、英文と談話の基本的な構造を理解し(リーディング)、語(ご)彙(い)の知識を広げながら、発表技能(スピーキング・ライティング)の向上を目指す。				
授業の進め方・方法	教科書を中心とした授業と、e-learningによる自学自習を基本とする。以下の5項目は、授業に対しての心構えとして留意すること。 1. 4技能(Reading, Listening, Speaking, Writing)をバランスよく鍛え、積極的にコミュニケーションをとること 2. 音読は英語学習に非常に効果的なので、授業外でも積極的に音読トレーニングをすること 3. 自分の考え・意見を持ち、間違いを恐れず積極的に英語で自己表現しようとする姿勢を持つこと 4. 英語は積み上げ科目なので、毎日英語を勉強することが肝要(特に単語学習は継続して行うこと) 【評価】 定期試験を60%、課題点を40%とする[音読試験(10%)・英作文課題(10%)・ノート課題(10%)・e-learning課題(10%)]。				
注意点	※この講義内容は全てコアカリキュラムの内容に基づいている。 ※授業中の居眠りや授業に集中できていない場合(モバイル機器の操作、マンガ読み、内職など)は減点の対象とする。 ※提出物の締切日時を必ず守ること。時間に遅れた場合・再提出・追提出は減点対象とする。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	●ガイダンス(2h) ●e-learning	・学習の到達目標、学習内容、および留意点を理解できる ・自分自身の学習の目的・学習目標を持つ ・模擬テストで客観的な学力データを得る	
		2週	●Lesson 1 (2h) ・印象を述べる/感謝する表現 ●e-learning	・教科書の英文を聞いて内容が理解できる ・教科書の英文を読んで内容が理解できる ・教科書に示された文法を用いて、英作文の問題が解答できる ・教科書の語句を用いて英語で表現できる ・期日までに課題を計画的に完成することができる ・e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる	
		3週	●Lesson 2 (2h) ・勧誘する/紹介する・説明する表現	・教科書の英文を聞いて内容が理解できる ・教科書の英文を読んで内容が理解できる ・教科書に示された文法を用いて、英作文の問題が解答できる ・教科書の語句を用いて英語で表現できる ・期日までに課題を計画的に完成することができる ・e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる	
		4週	●Lesson 3 (2h) ・用件を依頼する/希望を述べる表現	・教科書の英文を聞いて内容が理解できる ・教科書の英文を読んで内容が理解できる ・教科書に示された文法を用いて、英作文の問題が解答できる ・教科書の語句を用いて英語で表現できる ・期日までに課題を計画的に完成することができる ・e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる	

		5週	●Lesson 1～3 復習その1 ●e-learning	- 教科書の英文を聞いて書き下す (dictation)ができる - 期日までに課題を計画的に完成することができる - e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる
		6週	● Lesson 1～3 復習その2 ●e-learning	- 教科書の英語を正しく音読できる - 期日までに課題を計画的に完成することができる - e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる
		7週	●音読試験 ●e-learning	- 教科書を100語/分程度のスピードで音読できる - 期日までに課題を計画的に完成することができる - 期日までにe-learningの目標に到達することができる
		8週	前期中間試験	学習内容、および留意点を理解できる
	2ndQ	9週	●答案返却・解答解説、成績確認 (1h) ●スピーチ (1) の準備 (1h) ・これまでの英作文から1つ選び、英語原稿を練り直し、発音練習 ●e-learning	- 解説を通じて、自分の間違った箇所を理解できる - 評価結果を踏まえて到達目標への学習計画を組み立てる - 期日までに課題を計画的に完成することができる - 期日までにe-learningの目標に到達することができる
		10週	●Lesson 4 (2h) ・気持ちを伝える/発表する・報告する表現 ●e-learning	- 教科書の英文を聞いて内容が理解できる - 教科書の英文を読んで内容が理解できる - 教科書に示された文法を用いて、英作文の問題が解答できる - 教科書の語句を用いて英語で表現できる - 期日までに課題を計画的に完成することができる - e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる
		11週	●Lesson5(2h) ・例示して説明・項目列举の表現 ●e-learning	- 教科書の英文を聞いて内容が理解できる - 教科書の英文を読んで内容が理解できる - 教科書に示された文法を用いて、英作文の問題が解答できる - 教科書の語句を用いて英語で表現できる - 期日までに課題を計画的に完成することができる - e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる
		12週	●Lesson 4～5 復習 ●e-learning	- 教科書の英文を聞いて書き下す (dictation)ができる - 教科書の英語を正しく音読できる - 期日までに課題を計画的に完成することができる - e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる
		13週	●スピーチ発表 ●e-learning	- 自分の意見を英語で暗誦し、クラスで30秒から1分間のスピーチを行うことができる。 - e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる
		14週	●音読試験 ●e-learning	- 教科書を100語/分程度のスピードで音読できる - 期日までに課題を計画的に完成することができる - 期日までにe-learningの目標に到達することができる
		15週	- 解説を通じて、自分の間違った箇所を理解できる - 評価結果を踏まえて到達目標への学習計画を組み立てる - 教科書を100語/分程度のスピードで音読できる - 期日までに課題を計画的に完成することができる - 期日までにe-learningの目標に到達することができる	- 解説を通じて、自分の間違った箇所を理解できる - 評価結果を踏まえて到達目標への学習計画を組み立てる - 期日までに課題を計画的に完成することができる - 期日までにe-learningの目標に到達することができる
		16週	(予備) ・解説を通じて、自分の間違った箇所を理解できる ・評価結果を踏まえて到達目標への学習計画を組み立てる ・教科書を100語/分程度のスピードで音読できる ・期日までに課題を計画的に完成することができる ・期日までにe-learningの目標に到達することができる	- 解説を通じて、自分の間違った箇所を理解できる - 評価結果を踏まえて到達目標への学習計画を組み立てる - 期日までに課題を計画的に完成することができる - 期日までにe-learningの目標に到達することができる
後期	3rdQ	1週	●Lesson6(2h) 対比,対照を表現 ●e-learning	- 教科書の英文を聞いて内容が理解できる - 教科書の英文を読んで内容が理解できる - 教科書に示された文法を用いて、英作文の問題が解答できる - 教科書の語句を用いて英語で表現できる - 期日までに課題を計画的に完成することができる - e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる
		2週	●Lesson 7 (2h) 提案・助言/引用・論証の表現 ●e-learning	- 教科書の英文を聞いて内容が理解できる - 教科書の英文を読んで内容が理解できる - 教科書に示された文法を用いて、英作文の問題が解答できる - 教科書の語句を用いて英語で表現できる - 期日までに課題を計画的に完成することができる - e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる
		3週	●Lesson 8(2h)重要性・必要性を述べる/要約・結論を述べる表現 ●e-learning	- 教科書の英文を聞いて内容が理解できる - 教科書の英文を読んで内容が理解できる - 教科書に示された文法を用いて、英作文の問題が解答できる - 教科書の語句を用いて英語で表現できる - 期日までに課題を計画的に完成することができる - e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる

		4週	●専攻科特別研究英語プレゼンテーションの聴講 ●e-learning	・専攻科2年生特別研究英語プレゼンテーションの発表 ・質疑応答と評価を聴講し、将来備えるべき英語力を理解する ・期日までにe-learningの目標に到達することができる
		5週	●Lesson6～8 復習その1 ●e-learning	・教科書の英文を聞いて書き下す (dictation)ができる ・期日までに課題を計画的に完成することができる ・e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる
		6週	● Lesson6～8 復習その2 ●e-learning	・教科書の英語を正しく音読できる ・期日までに課題を計画的に完成することができる ・e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる
		7週	●発音テスト ●e-learning	・教科書を100語/分程度のスピードで音読できる ・期日までにe-learningの目標に到達することができる
		8週	後期中間試験	・学習内容、および留意点を理解できる
	4thQ	9週	●答案返却・解答解説、成績確認 (1h) ●スピーチ (1) の準備 (1h) ・これまでの英作文から1つ選び、英語原稿を練り直し、発音練習 ●e-learning	・解説を通じて、自分の間違った箇所を理解できる ・解説を通じて、自分の間違った箇所を理解できる ・評価結果を踏まえて到達目標への学習計画を組み立てる ・期日までに課題を計画的に完成することができる ・期日までにe-learningの目標に到達することができる
		10週	●Lesson 9(2h) 主張する/理由を述べる表現 ●e-learning	・教科書の英文を聞いて内容が理解できる ・教科書の英文を読んで内容が理解できる ・教科書に示された文法を用いて、英作文の問題が解答できる ・教科書の語句を用いて英語で表現できる ・期日までに課題を計画的に完成することができる ・e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる
		11週	Lesson10(2h)許可・禁止/期待・願望を述べる表現 ●e-learning	・教科書の英文を聞いて内容が理解できる ・教科書の英文を読んで内容が理解できる ・教科書に示された文法を用いて、英作文の問題が解答できる ・教科書の語句を用いて英語で表現できる ・期日までに課題を計画的に完成することができる ・e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる
		12週	●Lesson9～10 復習 ●e-learning	・教科書の英文を聞いて書き下す (dictation)ができる ・教科書の英語を正しく音読できる ・期日までに課題を計画的に完成することができる ・e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる
		13週	●スピーチ発表 ●e-learning	・自分の意見を英語で暗誦し、クラスで30秒から1分間のスピーチを行うことができる。 ・e-learningで自分の英語力を自主的に伸ばすことができる
		14週	●音読試験 ●e-learning	・教科書を100語/分程度のスピードで音読できる ・期日までに課題を計画的に完成することができる ・期日までにe-learningの目標に到達することができる
		15週	●答案返却・解答解説、成績確認 ●e-learning	・解説を通じて、自分の間違った箇所を理解できる ・評価結果を踏まえて上級学年への学習計画を組み立てる ・期日までにe-learningの目標に到達することができる
		16週	(予備) ●答案返却・解答解説、成績確認 ●e-learning	・解説を通じて、自分の間違った箇所を理解できる ・評価結果を踏まえて上級学年への学習計画を組み立てる ・期日までにe-learningの目標に到達することができる

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前15,前16,後1,後2,後3,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後14,後15,後16

				高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前8,前9,前10,前11,前12,前15,後1,後2,後3,後5,後6,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後15,後16
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	2	前2,前3,前4,前5,前6,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後10,後11,後12,後13,後14
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	2	前2,前7,前13,前14,前16,後4,後7,後13,後14

評価割合						
	試験	英作文	e-learning	ノート課題	発表(音読・スピーチ)	合計
総合評価割合	60	10	10	10	10	100
基礎的能力	50	10	5	5	5	75
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	10	0	5	5	5	25